

三好長慶の芥川城

説明 : 高槻ボランティアガイド様 (3名)
参加生徒: 16名 CA3名
日時 : 2026年10
月9日9時15分～12時30分頃 (解散)
場所 : 三好長慶の芥川城

集合場所 9時15分 JR高槻駅 北側デッキ

バス 駅前(9:30)～塚脇(9:50)にて移動、2班に分かれて徒歩にて芥川城跡へ

芥川城は三好山頂上に1516年までに管領細川高国が築城したと考えられている。

1553年には三好長慶が城主となり7年間在城。のちに和田惟政、高山右近らが入城。
城跡には土塁、曲輪、土橋、石垣、建物の跡などがあり頂上には祠がある。



山頂の景色



11:00 到着



屋敷跡



三好長慶
松永久秀の祠



曲輪跡



土塁跡



塚脇F1号古墳

妙力寺



下山した後皆で

10時 スタート
12時30分 解散

城の看板

「黄金の里」
分岐を左へ!



三好長慶

芥川城跡までは坂道で山道でしたが、本日は天気が良く汗ばみましたが、皆さん無事に登りきりました。城跡からは大坂の街がよく見え天下を取った気分です。
追伸: 三好長慶は芥川城から畿内全体を動かしたが、その後飯盛城(大東・四條畷市)に移り政権の拠点にした。